



館報 絆 (きずな) <令和8年9月号>

地域住民同士の「つどう」「まなぶ」「むすぶ」を支援し、人づくりと地域づくりに貢献します！

打田地区公民館
令和8年9月1日
文責:館長 田村 幸美
電話 77-3140

子どもたちが地域みなさんと触れ合う 特別な夏の日となりました。

★エクストラ・コミュニティ・サマー(ECS)★



月が替わり9月になりましたが、猛暑が続いています。9月1日は旧暦では7月20日にあたりますし、このところの温暖化も影響し、まだまだ暑さは続くと思います。みなさん、引き続き熱中症にくれぐれもご注意ください。

さて、公民館で夏休み中に実施していたエクストラ・コミュニティ・サマー(ECS)の事業が終了しました。事業実施にあたり文化協会クラブ等のみなさんには大変お世話になりました。子どもたちにとって、地域みなさんと触れ合い公民館で過ごす特別な夏の日となったことと思います。ご協力いただいたみなさま本当にありがとうございました。

エクストラ・コミュニティ・サマー参加状況 開催日:初日7/24 最終日:8/7

児童募集 人数	申込		参加										
	児童	保護者	児童					保護者					講師等
			総数	打田中	田中	池田	他	総数	打田中	田中	池田	他	
295	205	107	222	3	117	91	11	116	1	57	49	9	83

先月号でお伝えしましたとおり、ECSでは12体験教室(ダンス、陶芸、生け花、書道、和太鼓、ドローン、絵画、韓国語、大正琴、音楽、チョークアート、写真)を実施しました。上記の表にありますように多数ご参加いただき、期間中は館内に子どもたちの笑顔があふれ、にぎやかで「今年も夏が来たな」と思った次第です。ECSは夏休みの宿題で提出できるものもありますが、事業の趣旨からそうではないメニューも新たに切り入れ、普段できないことに挑戦してもらおうと事業を実施しています。今月号は残りの教室の紹介をします。

新規実施！ほんまもんの音楽に触れ、音楽であそぶ！ワークショップ(8/2)

当市出身の東京・神奈川で音楽活動を行っているサクソフォン奏者、宮楠菜穂さんらによる参加・体験型音楽ワークショップ「おながくで遊ぼう」をECSで実施しました。保護者も交えての参加で、初対面の方ばかりだったと思いますが、宮楠さんらの指導で打楽器やトーンチャイム、そして体も使ってリズムを取ることで、徐々にみなさん音楽を通じ打ち解けていました。最終は、サクソフォンやピアノ演奏そして歌唱のプロ「ほんまもん」の音楽にあわせて、みなさん一体となり音を奏で、この日だけの楽譜なしで行うセッションが出来上がっていました。「音楽は人と人をつなぐ」楽しい！を感じてもらえたことと思います。



その他のECSの様子

陶芸

ダンス



▼公民館 夏休み特別企画事業

♥夏休み特別企画 宇宙へ行こう～ロケットを飛ばしてみよう～(8/8)

串本古座高等学校の藤島徹先生にお越しいただき、市民体育館と市民公園多目的広場で開催しました。体育館で藤島先生から、JAXAでの勤務経験についてや、カイロスロケット4号の打ち上げに関するお話がありました。その後500mlのペットボトルを使って、水と空気の手で飛ばすロケットを作成しました。

多目的広場へ移動し、専用の発射台に作成したロケットをセットし、自転車の空気入れポンプで空気を入れ、圧力をかけ発射準備をしました。本物のロケット発射さながらの「5・4・3・2・1」のカウントダウンを行い、レバーを握るとロケットは水しぶきをあげながら、一気に晴天の空に向かって勢いよく20～30mほど飛び上がりました。無事に全て打ち上げ成功！ 近くカイロスロケットの打ち上げも予定されているそうですが、未来へとつなぐ本物のロケットも成功するといいですね。



★スペース“いばしょ”夏休み企画

楽しい板芝居をみよう！、巨大ドームを作ろう！（8/22）



夏休みの終わりのイベントでは、「おはなしふわふわ組」のみなさんによる、板で出来た人形が動く板しばいや、絵本『ねこのピート だいすきなしろいねこ』を、絵を描いたパーツをはったりはがしたりするパネルシアターが上演されました。ウクレレや打楽器も登場してお芝居などを盛り上げ、視聴覚室がちょっとした劇場になっていた感じで、子どもたちは集中し見入っていました。その後、巨大ドームの作成！材料は建築現場などで使用される養生シートと、養生テープ、扇風機。シートを筒状に繋げ、中に風を送ると巨大ドームの出来上がりです。ドームの高さはちょうど大人が立って入れるぐらい。手作り即席ドームは巨大秘密基地のようで、子どもたちは中に敷物を持ち込んだり、風船を飛ばしたりして大盛り上がりでした。

